平成 23 年 12 月 30 日

各　　位

会社名　株式会社ウェッジホールディングス
代表者名　代表取締役社長　田代　宗雄
（コード 2388　大証ＪＡＳＤＡＱ市場）
問合せ先　取締役　　庄司　友彦
（TEL　03 － 6225 － 2207）

タイ洪水被害の当社グループへの影響について（第 12 報）

当社の連結子会社である Group Lease PCL（以下、ＧＬ）における、このたびのタイ国内での洪水発生に伴う影響に関しまして、平成 23 年 12 月 29 日朝の時点で確認されております事項をご報告いたします。

記

１．ＧＬ本社支店の状況について

ＧＬの本社支店等は既に完全に正常営業を続けており、洪水の影響はありません。また、オートバイを販売いたします各協力ディーラーにつきましても、完全に正常な営業に復しております。

２．ＧＬ業績への影響について

既にお知らせいたしましたようにＧＬの資産そのものへの影響は限定的なものとなりました。また、ＧＬ本支店への物理的な被害は発生しませんでした。しかしながら、ＧＬの５つの基盤のうち、アユタヤにおいては９月から 11 月まで、バンコク北部においては 10 月から 12 月まで、洪水の影響があり、新規契約数が減少したこと、顧客の支払い方法が途絶した地域が多くあり、支払いが滞る事態が発生したことなどから、業績への一時的なマイナスインパクトが発生する可能性があります。タイにおいては、従来より、失業率が極めて低いこともあり、洪水の影響で長期にわたって失業者が増えるなどのリスクは低いものと認識しております。これらのことから一時的な支払いの遅延が発生しても、その後、回収リスクは解消されると判断しております。

３．今後の業績について

タイ中央銀行は今回の洪水の GDP への影響は 2011 年第 4 四半期（2011 年 10 月から 12 月）において深刻であるが、2012 年第１四半期（2012 年１月から３月）にはＶ字回復をし、経済が成長する。来年第１四半期においては従来の好調な経済の勢いに加え、復興需要などがこれを後押しするとの見解です。ＧＬもこの予測に近い業績の推移を見込んでおりますが、事態の推移を慎重に見守ってまいります。

また、新たな内容が判明しました折には、皆様に適時お知らせしてまいります。

以　上